



平成 29 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 ジャパンエレベーターサービス  
 ホールディングス株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役会長兼社長CEO 石田 克史  
 (コード番号：6544 東証マザーズ)  
 問い合わせ先 取締役専務執行役員CFO経営管理本部長  
 今村 公彦  
 TEL：03-6262-1625

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 30 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,070	百万円 240	百万円 230	百万円 110	円銭 10.98
今回修正予想 (B)	7,020	450	440	260	25.96
増減額 (B - A)	△ 50	210	210	150	
増減率 (%)	△0.7	87.5	91.3	136.4	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	—	—	—	—	—

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,000	百万円 840	百万円 810	百万円 405	円銭 40.44
今回修正予想 (B)	15,000	1,120	1,100	600	59.91
増減額 (B - A)	—	280	290	195	
増減率 (%)	—	33.3	35.8	48.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	13,544	611	527	271	33.94

#### 修正の理由

平成30年3月期の業績につきましては、第2四半期に実施を予定していた一部工事の完成が第3四半期にずれ込んだことにより、第2四半期連結累計期間における売上高が当初予想額を下回り7,020百万円となる見通しとなりました。なお、通期の売上高につきましては、計画通りの進捗が見込まれるため、前回予想値を据え置いております。一方、利益面につきましては、生産性向上に伴う人件費等の抑制への取り組みが奏功したことに加え、故障率の低減による材料費の減少、開発完了に伴う研究費の一部資産計上等、一連のコスト削減効果により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益および当期純利益について、前回公表値を大きく上回る見通しとなりました。

以上の理由により、第2四半期連結累計期間および通期の業績予想について修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上